

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 「褐色細胞腫の診断及び治療法の推進に関する研究」

平成 22 年度 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 「褐色細胞腫の診断及び治療法の推進に関する研究」班は、褐色細胞腫・悪性褐色細胞腫の実態を把握するために、全国的に褐色細胞腫の実態を調査致しております。平成 21 年度の調査では 2008 年 4 月 1 日から 2009 年 3 月 30 日に医療機関を受診された患者様の数、検査や治療など患者様の診療の状況を調査し、疾患対策への重要な手掛かりを得ることができました。本年度は前年に引き続き患者様の症状などの病態の経過や実施された検査、治療とその結果の調査を致します。そこで当院では当該期間に手術を受けられた褐色細胞腫の患者様の病歴を振り返り、組織所見および臨床所見を厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 「褐色細胞腫の診断及び治療法の推進に関する研究」班を通じて検討致します。また手術にて摘出された組織を用いた病理解析をさせていただく場合がございますが、保存されている標本を用いますので新たに組織を収集することはありません。本研究では個人情報取り扱いにおいては十分に配慮し、診療情報は個人を特定しないよう番号をつけ（匿名化）調査致します。これら蓄積された情報の共有により、この病気の今後の診断、治療法の向上に役立つことが期待されます。本調査へのご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。

日本赤十字社医療センター 糖尿病内分泌科